

11 庄野地区まちづくり協議会



▲庄野地区まちづくり協議会役員の方皆さん

庄野地区は、中央を鈴鹿川が流れており、東南側がイオンモールやイオンタウン等商業地と宅地開発が進んだことによる住宅地、北西側が旧東海道宿場町であった農地や住宅地が多い地区で、他地区同様次世代を担う若手の不在、高齢化が進んでいることによる活動縮小などが課題です。

まちづくり協議会として、SNSを活用した情報発信、震災時避難訓練、高齢化福祉活動、伝統文化継承活動などを実施しています。

今回紹介するのはこの3つの事業！

庄野地区まちづくり協議会は、総務広報部、防災安全部、青少年育成部、スポーツコミュニティ部、文化部、福祉部、農業環境部の7部で構成されています。

今回は、防災安全部、農業環境部、7部全体で行う事業を紹介します。

1 防災安全部

取組① 防災訓練

庄野地区まちづくり協議会では、年1回、庄野小学校にて防災訓練を行っています。

「自分の命は自分で守る」意識を地域住民に認識してもらうために防災訓練を活かして啓発をし、地域全体での助け合いの精神を高めています。

取組のきっかけ

鈴鹿川に隣接する庄野地区は、過去の浸水被害の経験から地域住民の災害に対する意識が高く、災害時にどのような行動を取れば良いかを学ぶ必要がありました。

■地域住民の防災意識

市防災危機管理課の指導を仰ぎ、災害時の役割・行動や避難誘導などを常に話し合っています。



防災安全部 樋口部長



▲救命措置(心肺蘇生)訓練



▲消火器使用訓練

2 農業環境部

取組② 小学生との農業体験



▲刈り取りした稲の脱穀の様子

庄野地区まちづくり協議会では、農業環境部と学校運営協議会が中心となり、庄野小学校の1年生とさつまいもの苗植えや収穫を行ったり、5年生とバケツを使った稲作学習を行っています。バケツでの稲作は、植え付け・育成・刈り取り・脱穀までを行い、稲のお世話や観察をしています。

取組のきっかけ

庄野地区の北西地域は、田園が広がっており古くから農業や宿場があった地域です。その田園風景や農業について子どもたちに知ってもらおうと活動が始まりました。

■参加した子どもたちからは…

大きいおもが掘れてうれしかった。



1年生

お米を作るのがこんなに大変だと思わなかった。いつも農家さんがたくさんお世話してくれているんだと思った。



5年生

3 まちづくり全体行事

取組③ふれあいイベント「ロゲイニング大会」

庄野地区まちづくり協議会では、住みよい町を目指して、住民同士のふれあいを深めるために様々なイベントを行っています。今年度から始めたロゲイニング大会は、庄野地区の歴史等を再確認してもらいながら、老若男女問わず、健康的に楽しめるイベントです。

課題を発見！

来年度に向けて、子どもから大人までより楽しめるように、チェックポイントの再考や参加者が安全に参加できるようなルートの作成や工夫が必要だと感じました。

■今回のイベントを通して、

地区内をめぐるロゲイニングは、地元を理解するのに役立つため、今後も更に参加者を増やし、みんなで課題点を改善しながら大きなイベントに育てていきたい。



協議会 福嶋会長



▲ロゲイニング大会の様子

問合せ先 ▶ 庄野地区まちづくり協議会 事務局

住所: 鈴鹿市庄野町17-7

☎電話番号: 059-324-0955